



高勢地域だより



発行：高勢地域協議会 Home Page: <http://www.town.misasa.tottori.jp/~misasa01/tiik/hs/>

第31回高勢まつりが開催されました 3月14日(日)

春が感じられる穏やかな天候に恵まれ『楽しい高勢・やさしい高勢・住みよい高勢』をスローガンに「第31回 高勢まつり」が3月14日、盛大に開催されました。今年は、役場・健康福祉課関係で～ぼんぼこ一座の出演「忘れても幸せ！」～が高齢化する地域にぴったりの内容で繰り広げられました。可愛い保育園児、小学生から高齢者の演技で集まった皆さんは笑いの絶えない楽しい一日を過ごした事でしょう。また、午前中の屋台では、前日から女性が仕込んだ、カレー、おでんには地域の味を感じ、一方、焼きそばコーナーは、粋の良い呼び声が周囲に響き渡って飛ぶように売っていました。体育館の作品展示場は地域住民による素晴らしい創作品が飾られました。住民が一体となり協力した結果が毎年継続出来る、素晴らしい「まつり」開催に結びついたと感じています。

保育園児の可愛さに会場は笑顔いっぱいでした

チームワーク抜群の子ども会



ロック花笠は若手の出番



忘れても幸せの・ポンボコ一座



登山姿！疲れたでしょう



あすなる会は珍寸劇に挑戦



パフォーマンスに子供も拍手



息のあったスコップ三味線



三朝町民です全員で三朝音頭



会場準備の実行委員・ご苦労さん



焼きそばは今年も人気一番



鉛山地域の～滝～探訪

高勢地域内の探検で住んでいる場所の名所？などを深く知りたいと、昨年「タタラ探訪&滝めぐり」の講演会で興味が深まりました。行ってみたい！知りたい！との要望で実施します。

探検隊に興味のある住民の皆さんの参加を募ります。

日時：平成22年4月10日（土） 昼食持参です。

隊長：三朝町森 牧田正大 氏

締切：平成22年4月7日（水）高勢地域協議会事務局：43-1040・43-0698

内容：出発時間、集合場所等は参加人数が次第本人に連絡します。



AED (アイディー) で一人でも多くの命を救えたら

いつでも、どこでも、だれにでも起こり得る突然の心停止

AEDとは、日本語で「自動体外式除細動器」と言います。心室細動(心臓がケイレン)の方を救命するために使用する機械のことです。機械の電源を入れるとその音声に従って取り扱うことで、誰もが使用できます。使用(処置)が遅れると救命率が減少するようです。

町内の公共施設にも何箇所か設置されました。高勢公民館の玄関前には、いつでも・誰でも・使用できるように設置されています。そこで、使用方法の講習会を開催しますので、一人でも多くの方が受講されますようご案内します。

期日：平成22年4月14日（水）午後1時30分から1時間程度

講師：三朝町役場 総務課・危機管理室 知久馬 梓 氏

倉吉消防署 職員の方



高勢地区公民館玄関前の
AED収納ボックス

春は「おめでとう」のシーズンですね

3～4月は人生の転機。あちこちで、おめでとう・おめでとうの明るい声

少子高齢化が最も進みつつある高勢地域の現状は今、どのような状況でしょうか？

春には保育園児や小・中・高校生の卒業・入学の二重の喜びが毎年待っています。

今年は保育園の卒園が小河内1名。小学校の卒業が小河内で1名。また、中学校の卒業が小河内で4名でした。4月には嬉しい入学が待っています。

4月からは西小学校 9名・三朝中学校 7名・高校生 9名の生徒です。

空気が美味しく、住みよい地域ですが、今年3月1日現在で高勢地区の世帯数は124世帯（実数は116）人口344人です。1世帯平均3人家族となりほとんどが核家族の存在に近いです。今こそ、地域住民が一体となり知恵を出しあい、お互いが助け合って楽しく過ごせる、そんな地域や家庭を目指しましょう！

高勢地区公民館をご利用の方は、お気軽にご連絡ください。

高勢地域協議会事務局：43-1040（尾崎）又は役場 総務課：43-3500（佐々木・藤井）